



2023-2024 年度
11月号
NO. 409

強調月間

B F

Building Fellowship
(旧 Brotherhood Fund)

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

国際会長：ウルリック・ラウリドセン(デンマーク) 主題「輝かそう あなたの光を」

アジア太平洋地域会長：利根川恵子(川越) 主題「変革のための光となろう」

東日本区理事：山田公平(宇都宮)

主題：「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、地震と喜びを感じる機会を！」

関東東部部長：長尾昌男(千葉ウエスト) 主題：「親睦を糧に、クラブライフの充実」

東京ひがしクラブ会長：金丸満雄 主題「円やかに！クラブライフを楽しもう！！」

11月3クラブ合同例会

～東京江東・東京グリーン・東京ひがし～

と き 2023年11月16日(木)
PM6:30～8:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

司会：本間 剛 (江東)

★プログラム

開会点鐘 東京江東会長 大原真之介

ワイズソング/ワイズの信条

開会挨拶 東京ひがし会長 金丸満雄

メンバー紹介 各クラブ会長

ゲスト紹介 司会者

食前の感謝 小松康広 (江東)

メインプログラム

「レコードの溝には物語が刻まれている」

寺尾紀昭さん (江東)

各種報告

今月の誕生日・結婚記念日

閉会挨拶・点鐘 東京グリーン会長 樋口順英

10月例会報告

沖 利柯

10月12日、講師に大江浩氏(賛育会赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト事務局長)をお招きして「みんなていきる～JOCSと賛育会の現場から～」と題した卓話をお聴きしました。大江氏は神戸YMCAからスタートし、横浜YMCA、日本YMCA同盟をはじめJOCSや興望館での多くの経験をお持ちですが、今回は特にJOCSと賛育会の取り組みを通して、みんなていきることの大切さをお話いただきました。

それぞれの団体の活動から学んだことは、いのちを守るためには待ってはいけませんということ。こちらから必要とされる人の元に向いていくことの大切さでした。そして現在担当されている興望館での「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」での赤ちゃんポストなどの取り組みも、「その必要がなくなる社会を目指して取り組むもの」であり、ゴールではなくスタートだということも知りました。すべての人のいのちが守られ共に生きる社会を目指しているお働きは、私たちワイズメンズクラブ、YMCAが目指しているものと同じでした。氏が最後に言われた、「私たちは微力であっても無力ではない」という言葉に、私たちも常に前進する団体であり続けたいと思いを新たにさせていただくお話でした。

続いて、9月末に山中湖で開催された第35回ユースボランティアリーダーズフォーラムに東陽町から参加した金子凛太郎さんから、フォーラムの様子と東陽町センターの特徴を生かしたユース活動の可能性など報告され、支援をいただいたことへの感謝も述べられました。そして、最後には10月14日～15日に木場公園で開催される江東区民まつりにむけて、打ち合わせを行い、金丸会長の閉会点鐘によって会を終わりました。

📖 今月の聖句 📖

『わたしたちは、祈りの度に、あなたがたのことを思い起こして、あなたがた一同のことをいつも神に感謝しています。』

—テサロニケの信徒への手紙 1章2節—

10月例会

出席者 10名 ゲスト 2名
会員出席数 8名
在籍数 13名
(広義会員3名)

ひがし会員出席率80%

スマイル

2023-2024 年度

10月 6,500円

累計 23,900円

2023-2024 年度役員

会長 金丸満雄
副会長 鮎澤正和
書記 高野真治
会計 野本多美子
担当主事 沖 利柯

担当主事 沖 利柯

▼インターナショナルチャリティーラン全体報告

「第37回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」が4年ぶりに都立木場公園で開催されました。また駅伝大会に加え、歩数計アプリを利用したウォーキング大会を16日間にわたり同時開催し、合わせて50チームの参加がありました。駅伝大会ではレース前の「こどもラン」にも幼児・小学生約300人が参加し、ボランティア、スタッフ、応援者など、合わせて約1,500人でにぎわいました。益金5,176,000円は東京YMCAと全国YMCAが行う障がい児支援プログラムのために用いさせていただきます。(東陽町チームについては前月号でご報告した通り第5位という優秀な成績でした。)

▼11月18日(土)フードパントリー開催

東陽町コミュニティーセンター独自で開催する2回目となったフードパントリーが、11月18日に開催されます。今回はすでに21家庭からのお申し込みがあります。他のことも食堂が開催できなくなっている中、是非とも継続させたい支援です。どうぞよろしくお願いいたします。

▼2023東陽町クリスマスオープンハウス

12月10日(日)に開催されるクリスマスオープンハウスですが、今年もひがしクラブの皆様にはクレープのご奉仕をいただければ幸いです。集合は午前9時。今年はお雑煮をふるまうことができそうです。また、ゴスペルコンサートやスポーツ吹き矢などコロナ禍で中止をしていたものも復活予定です。是非成功させたいと願っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。また、バザーへの献品(新品)を大募集中です。

ご家庭に眠っているものがございましたら是非お持ちください。お待ちしております。献品の受付は12月7日(水)までとなっております。また11月例会席上で抽選券の販売(1枚200円)をさせていただきます。こちらへのご協力もよろしくお願いいたします。



大江 浩氏

第27回関東東部大会

10月28日(土)、船橋「東魁楼」にて開催された。久しぶりのリアル開催にゲストを含め56名が出席。11時30分長尾部長の開会点鐘で開会。祈禱、参加者紹介、歓迎の言葉、長尾部長による活動報告と挨拶、山田公平東日本区理事より祝辞と続き、国際プースター賞が大澤和子メン(所沢)に山田理事より授与され第1部式典が終了した。第2部懇親会は、倉石昇メン(千葉)の乾杯で始まり、豪華中華料理が次々とテーブルに運ばれしばし食事タイム。ひがしのテーブルにはゲスト参加された、京都ウエストの森田メンと市橋メンが同席となり、再会のひと時を楽しんだ。余興の「南京玉すだれ」の実演を楽しみ、関東東部各クラブアピール、第27回東日本区大会、熱海クラブ60周年記念例会など各種アピールが行われ、最後にYMCAの歌斉唱で大会は閉会した。

閉会后、京都ウエスト・東京西・千葉ウエスト・東京ひがしの4クラブによるDBC交流会が場所を移して開かれ、初対面の人もお互い自己紹介が行われ、更に飲んで食べてワイス話で盛り上がり和やかに交流を楽しんだ。

(ひがし参加者: 沖、金丸、須田、田島、高野、千代)



2024 年在京ワイス新年会

日時: 2024年1月13日(土)13:30~16:30

場所: 東陽町コミュニティーセンター
1階カフェテリア(旧視聴覚室)

会費: 4,000円

プログラム

第1部: 礼拝

第2部: 新春ミニコンサート

第3部: 賀詞交換会

ホスト: 東京グリーンクラブ



★今月の誕生日

鮎澤正和メン(18日)

沖 利柯メン(17日)

金丸満雄メン(21日)

鮎澤範子メン(30日)

★今月の結婚記念日

千代一郎・澄子夫妻(3日)

野澤一弘・寛子夫妻(23日)

